

令和9年（2027年）4月入学者用

令和9年度 （2027年度）

私費外国人留学生 学生募集要項

出願資格確認期間 令和8年（2026年）

11月6日（金）～11月16日（月）（必着）

※出願資格確認の必要の有無については、3ページの「5 出願資格確認」をよくご確認ください。

出願期間 令和8年（2026年）

12月16日（水）～12月22日（火）（必着）

入試実施日 令和9年（2027年）1月31日（日）

入学者選抜方法や日時等を変更する場合は、本学ウェブページでお知らせします。



大阪教育大学
OSAKA KYOIKU UNIVERSITY

目 次

| | | |
|----|-----------------------------|----|
| 1 | 出願から入学までの流れ | 1 |
| 2 | アドミッション・ポリシー (入学者受入れの方針) | 2 |
| 3 | 募集人員 | 2 |
| 4 | 出願資格 | 3 |
| 5 | 出願資格確認 | 3 |
| 6 | 出願手続 | 4 |
| 7 | 入学者選抜方法 | 5 |
| 8 | 検査日程 | 6 |
| 9 | 入学試験場 | 6 |
| 10 | 受験上の注意 | 6 |
| 11 | 合格者の発表 | 6 |
| 12 | 入学手続等 | 6 |
| 13 | その他 | 8 |
| | 麻しん(はしか)の予防について《お知らせ》 | 18 |

この募集要項には、次の出願書類等（所定用紙）を添付していますので確認してください。

- 様式1 入学志願票
- 様式2 受験票
- 様式3 写真票
- 様式4 受験票返送用封筒ラベル
- 様式5 書類確認票
- 様式6 出願用封筒ラベル

1 出願から入学までの流れ

| 内 容 | 日 程 | 備 考 |
|-----------------|--|---|
| 2026年度日本留学試験の受験 | 第1回： 6月実施 第2回： 11月実施 | 2026年度のいずれかの試験を受験していることが必要です。必要な受験科目をよく確認してください。 日本留学試験の受験票は本学の入試でも必要ですので、大切に保管してください。 |
| ↓ | | |
| 出願資格確認書類の提出期間 | 2026年11月 6日(金) ～11月16日(月) (必着)【持参不可】 | 受験希望者のうち3ページの「5 出願資格確認」の記載内容に該当する場合に限り、期限までに申請してください。 結果はメール又は電話で通知します。 出願書類の提出期間までに連絡がない場合は入試課に問い合わせてください。 |
| ↓ | | |
| 出願書類の提出期間 | 2026年12月16日(水) ～12月22日(火) (必着)【持参不可】 | 上記出願資格確認を申請された方は、出願資格確認の結果通知を受けてから、出願してください。 |
| ↓ | | |
| 受験票の返送 | 2027年 1月15日(金) | 出願時に提出された受験票に、受験番号を付して返送します。1月22日(金)までに届かない場合は入試課に問い合わせてください。 |
| ↓ | | |
| 入学試験実施日 | 2027年 1月31日(日) | |
| ↓ | | |
| 合格発表 | 2027年 2月 5日(金) | 合格者は本学ウェブページで発表します。 合格通知、入学手続書類は合格者にのみ送付します。 |
| ↓ | | |
| 入学料納付期限 | 2027年 2月26日(金) | インターネットによる入学手続登録 |
| ↓ | | |
| 入学手続期限(郵送) | 2027年 3月 1日(月) (必着) | やむを得ない事情による持参の場合は6ページを参照してください。 |
| ↓ | | |
| 在留資格「留学」の申請 | 2027年 3月末日までに取得できるよう手続きをしてください。 | 入学手続後、以下の申請書の交付を受け、出入国在留管理庁に提出してください。海外在住の方の在留資格『留学』申請についてはオンラインで行います。 ○在留期間更新・在留資格変更許可申請書(所属機関等作成用) |

2 アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

「教育協働学科アドミッション・ポリシー」

求める学生像

卒業認定・学位授与の方針に定める資質・能力を育成するために編成された教育課程を履修する学生として、次に掲げる人材を広く求めます。

- ・専門性を有しつつ教育理解をもって多様な専門家や市民と協働し、生涯教育社会における学校と地域社会と共に探究心を持って、多様な教育課題の解決を自ら図る意欲のある人
- ・自らの専門分野で高度な知識や高い技能を修得し、それらと ICT やデータサイエンスを活用して学校、家庭、地域、社会において教育理解を持って連携・協働することに意欲のある人
- ・確かな学力と旺盛な知的好奇心、人間への深い理解を持って、教育協働に資する分野で活躍したいと考えている人

上記の求める学生像に加えて、外国人留学生では次のような人を求めています。

- ・一定の日本語能力と大学教育を受けるに必要な基礎学力を持つ人
- ・日本の文化や社会についての理解や経験を活かして国際的に活躍することをめざす人

3 募集人員

| 学科・専攻・コース | | 募集人員 | | |
|-----------|--------------|------------|-----|-----|
| 教育協働学科 | 教育イノベーション専攻 | 数理・知能情報コース | 10人 | 15人 |
| | | 環境安全科学コース | 5人 | |
| | 教育コミュニティ支援専攻 | 心理科学コース | 10人 | 10人 |
| | | スポーツ健康コース | 若干人 | |
| | | 芸術表現コース | 若干人 | |
| | グローバル教育専攻 | 日本語教育コース | 20人 | 25人 |
| 国際協働英語コース | | 5人 | | |

合格者数（入学手続者数）が募集人員に満たなかった場合は、一般選抜の合格者で補充します。

4 出願資格

次のすべてに該当する者

(1) 日本の国籍を有しない者で、日本の永住許可を得ていない者

(2) 次のア、イ、ウのいずれかに該当する者

ア 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び2027年3月31日までに修了見込みの者、又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定した者

イ 下記のいずれかの資格を取得した者

○スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格

○フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格

○ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格

○グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格（GCE A資格）又はインターナショナル・ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格（インターナショナルAレベル資格）

○欧州連合構成国において大学入学資格として認められているヨーロッパ人・バカロレア資格

ウ 文部科学大臣が指定する国際的な評価団体（WASC、CIS、ACSI、NEASC、Cognia、COBIS）から教育活動等に係る認定を受けた教育施設に置かれる12年の課程を修了した者（2027年3月31日までに修了見込みの者を含む。）

(3) 在留資格「留学」を取得している者又は入学までに取得できる見込みの者

(4) 独立行政法人日本学生支援機構が実施する2026年度（令和8年度）日本留学試験（第1回、第2回のいずれか）を受験した者（※1～3）

(5) 上記（4）の日本留学試験において「日本語」の総得点が250点以上の者

※1 2026年度（令和8年度）日本留学試験の第1回、第2回の両方を受験した場合でも、利用する成績は、受験者が指定するいずれか1つとする。出願後の変更は認めない。

※2 日本留学試験の出題言語は日本語とする。

※3 日本留学試験を受験の際には、別表1の科目区分（10ページ参照）及び別表2の受験科目等（11ページ参照）に従って、受験すること。

5 出願資格確認（該当者のみ）【持参不可】

外国において、学校教育における12年の課程を修了した者（修了見込み含む。）以外の者（例：修了した課程が11年だった者等）で、かつ出願資格（2）イ・ウに該当しない者又は出願可能か否か判断のつかない者を対象に、**事前に出願資格の確認を行います。**該当者は、出願資格確認期間中に以下のURL又はQRコードの申請フォーム（Googleフォーム）から必要な情報を入力したうえで、**2026年11月6日（金）～16日（月）（必着）**までに以下の書類を郵送（書留）により大阪教育大学入試課に提出してください。書類の郵送について、特に海外からの郵送は時間がかかることもあるので、注意してください。

個人情報については、8ページに記載のとおり取り扱います。また、提出書類は返却しませんので、必ずコピーを送付してください。

出願資格の確認後、結果をメール又は電話で連絡します。

<大阪教育大学私費外国人留学生出願資格確認申請フォーム>
<https://forms.gle/UZkw5oeYRtSawkiu5>



<提出書類>

①出身学校（日本の高等学校に対応する学校）の修了（卒業）証明書（又は同見込証明書）又はその他出願資格を有することがわかる証明書等のコピー及びその日本語訳

（証明書は日本語又は英語で発行してもらい、英語の場合は日本語訳を添付してください。証明書が発行してもらえない、若しくは日本語又は英語で発行してもらえない場合は大阪教育大学入試課に事前に相談してください。）

②在留資格及び在留期間を証明する書類（在留カードのコピー）

（②については、すでに日本に在留している方のみ提出してください。）

6 出願手続
(1) 提出書類等

| 書 類 等 | 摘 要 |
|----------------------------|--|
| ① 入学志願票 (様式1) | 本学所定の用紙に必要事項を記入してください。(17ページ参照) |
| ② 受験票 (様式2) ③ 写真票 (様式3) | 本学所定の用紙に必要事項を記入してください。(17ページ参照) 受験票及び写真票に同一の「写真」を貼り付けてください。 (写真は、正面、上半身、脱帽の縦4cm×横3cmで3か月以内に撮影したもの。 写真の裏面に氏名を記入してください。) |
| ④ 決済確認票 (入学検定料支払証明書) | 入学検定料支払専用サイトから決済確認票をA4用紙に印刷し提出してください。 コンビニ払い、Pay-easy(ペイジー)での支払いの場合は、印刷後、表示される支払い期限までに支払いを行い、支払ったことが分かる書類(レシート・支払明細書等のコピー)を決済確認票へ貼り付けてください。 |
| ⑤ 修了証明書等※1 ⑥ 成績証明書等※1 | 出身学校(日本の高等学校に対応する学校)の 修了(卒業)証明書 (又は同見込証明書)及び 成績証明書 ただし、以下の者については、該当する書類を提出してください。 1. 国際バカロレア資格を有する方は、国際バカロレア資格証書のコピー及び成績評価証明書 2. バカロレア資格を有する方は、バカロレア資格証書のコピー及びバカロレア資格試験成績評価証明書 3. アビトゥア資格を有する方は、一般的大学入学資格証明書のコピー及び成績評価証明書 4. GCEA資格を有する方は、GCEA資格試験の成績評価証明書 5. インターナショナルAレベル資格を有する方は、インターナショナルAレベル資格試験の成績証明書 6. ヨーロピアン・バカロレア資格を有する方は、ヨーロピアン・バカロレア資格証明書のコピー及びヨーロピアン・バカロレア資格試験の成績評価証明書 7. 文部科学大臣が指定する国際的な評価団体(WASC、CIS、ACSI、NEASC、Cognia、COBIS)から教育活動等に係る認定を受けた教育施設に置かれる12年の課程を修了した方は、当該学校の修了証明書又は修了見込証明書、成績証明書及び当該教育施設が上記の団体から認定を受けていることが確認できる書類 8. 当該国の認定試験に合格した方は、その合格証明書及び成績証明書 9. 日本の大学に入学するための準備教育を行う課程を修了又は修了見込みの方は、その課程の修了証明書又は修了見込証明書、並びに出身学校の修了証明書及び成績証明書 |
| ⑦ 日本留学試験の受験票のコピー※2 | 独立行政法人日本学生支援機構発行のもの(コピー)を提出してください。 日本留学試験の受験票の原本は、大切に保管し、本学が発送する受験票(6ページ「9 入学試験場」参照)とともに入学試験当日に必ず持参してください。 |
| ⑧ 受験票返送用封筒ラベル(様式4) | あて先を明記し、切手440円分を貼付し、受験票返送用封筒(市販の角形2号封筒)に貼付し、二つ折りにして⑬の出願用封筒に入れてください。 ※送付先が海外の場合は、提出は不要です。出願後に別に指示します。 |
| ⑨ 住民票の写し | 市区町村長発行の、国籍・在留資格及び在留期間を明記したもの(コピー不可。志願者以外の世帯員については、証明不要です。) ※すでに日本に在留している方のみ提出してください。 |
| ⑩ 伴奏用楽譜(声楽受験者のみ)※3 | 実技検査に必要な楽譜は1ページの大きさをB5(縦257mm×横182mm)判とし、志願者氏名を明記してください。 |
| ⑪ 選択した曲名等(該当者のみ)※3 | 音楽実技検査科目で選択した曲名等についてはB5判の用紙(書式は任意)に、志願者氏名とあわせて明記のうえ提出してください。 |
| ⑫ 書類確認票(様式5) | 必要な書類を確認し、そろっていればチェック欄に✓印を入れ、氏名を記入してください。 |
| ⑬ 出願用封筒ラベル(様式6) | 必要事項を記入し、出願用封筒(市販の角形2号封筒)の表面に貼付し、①~⑫の書類を封入して提出してください。 |

※1 証明書等が日本語以外で記載されている場合は、日本語訳を添付して提出してください。

※2 2026年度日本留学試験の第1回(6月実施)、第2回(11月実施)のいずれかを提出してください。両方を受験している場合は、いずれの成績を利用するか志願者が選択し、提出してください。出願後の変更は認めません。なお、必ず成績通知書ではなく、受験票のコピーを提出してください。

※3 教育コミュニティ支援専攻 芸術表現コース<音楽分野選択者>の志願者で、該当する志望専門の者のみ提出してください。(詳細については別表5-1(13~15ページ)参照)

(2) 入学検定料納付方法

入学検定料の支払い方法は、クレジットカード、コンビニ払い、Pay-easy（ペイジー）となります。次のURLで本学ウェブページにアクセスし、入学検定料の支払い受付期間を確認の上、専用サイトから必要事項の入力を行い、入学検定料の支払い手続きを行ってください。
<https://osaka-kyoiku.ac.jp/admission/kenteiryoun.html>

- ・入学検定料 17,000円（別途、システム利用料がかかります。出願者の負担となります。）
 - ・出願後、一旦受理した入学検定料は、返還できません。
- ただし、次の場合は、入学検定料の返還請求が可能です（返還に係る振込手数料は請求者の負担となります）。

なお、返還請求には（1）提出書類等の④決済確認票（入学検定料支払証明書）が必要です。

ア）入学検定料を払い込んだが、出願しなかった場合

イ）入学検定料を払い込んだが、出願資格を有していないため出願書類が受理されなかった場合

ウ）入学検定料を誤って二重に払い込んだ場合

上記 ア）～ ウ）に該当する場合は、大阪教育大学入試課までお問い合わせください。

電話 072-978-3323（受付時間：平日9:00～17:00）

FAX 072-978-3327

- ・東日本大震災（2011年3月11日）、熊本地震（2016年4月14日）及び能登半島地震（2024年1月1日）により被災した志願者を対象に入学検定料の免除を行う場合があります。詳細は以下の本学ウェブページを参照してください。

https://osaka-kyoiku.ac.jp/admission/kenteiryoun_menjyo.html

なお、入学検定料返還の時期は、返還請求の時期にかかわらず、令和9年度（2027年度）私費外国人留学生の入試関連日程終了後、3月下旬以降となります。

(3) 出願期間

2026年12月16日（水）～12月22日（火）（必着）【持参不可】

なお、出願期間後に届いたものは、12月18日（金）までの消印がある書留速達郵便に限り受理します。ただし、外国からの郵便は12月22日（火）必着とします。

(4) 出願方法

入学志願者は、出願に必要な書類等を取りそろえ、各自で用意した封筒に入れ、封筒に出願用封筒ラベル（様式6）を貼付し、大阪教育大学入試課（〒582-8582 大阪府柏原市旭ヶ丘4-698-1/4-698-1 Asahigaoka, Kashiwara, Osaka, 582-8582, Japan）へ、出願期間中に届くよう書留速達郵便で送ってください。

注1）出願書類受理後は、記載事項の変更は認めません。また、記載事項が事実と相違していることが判明した場合は、合格又は入学許可を取り消すことがあります。

注2）受理した出願書類は、いかなる理由があっても一切返還しません。

障がい又は病気その他の理由で、受験上の配慮を希望する方は、2026年11月16日（月）までに入試課へご相談ください。（受付時間：平日9:00～17:00）

電話 072-978-3323 FAX 072-978-3327

メールアドレス nyushika@bur.osaka-kyoiku.ac.jp

本学は障がい学生修学支援ルームを設置しています。なお、本ルームは入学後に修学上の配慮を希望する方の事前相談にも応じています。

<問い合わせ先>障がい学生修学支援ルーム

電話 072-978-3479（受付時間：平日9:00～17:00）

メールアドレス sienroom@bur.osaka-kyoiku.ac.jp

7 入学者選抜方法

入学者の選抜は、独立行政法人日本学生支援機構が行う2026年度日本留学試験の成績、本学が行う私費外国人留学生の選抜試験（別表1～5（10～16ページ）参照）の成績及び出身学校等の成績を総合して行います。

ただし、日本留学試験の成績又は本学が行う試験の成績が著しく低い者については、募集人員に満たない場合でも、不合格とすることがあります。なお、大学入学共通テストは課しません。

8 検査日程

2027年1月31日(日)【時間については別表1(10ページ)を参照してください。】

9 入学試験場

大阪教育大学柏原キャンパス 〒582-8582 大阪府柏原市旭ヶ丘4-698-1
(近鉄大阪線「大阪教育大前駅」下車 南東へ約1km)

※エスカレーター(上り専用3基乗り継ぎ)、途中階段あり

受験票返送(2027年1月15日(金)発送予定)時に同封の試験場案内図及び注意事項を確認してください。

なお、受験にあたっては、本学が発行する受験票の他に、日本留学試験の受験票(原本)の持参が必要です(成績通知書は不可)ので、大切に保管してください。

10 受験上の注意

試験中に不正行為等があった者に対しては、受験を停止し、かつ、すべての試験を無効とします。また、悪質な場合は警察に被害届を提出する場合があります。受験票の左側に記載の「受験上の注意事項」及び本学の受験票返送時に同封する「受験者注意事項」等をよく読んでください。

11 合格者の発表

合格者の発表は、2027年2月5日(金)9時から本学ウェブページで受験番号を公表して行います。

(本学ウェブページ：https://osaka-kyoiku.ac.jp/admission/goukaku_happyou.html)

受験票は合格発表まで大切に保管してください。

合格者には、合格通知書及び入学手続関係書類を、特定封筒郵便物(日本郵便レターパックプラス(手渡し配達))で郵送しますので、合格者は必ず受け取ってください。2027年2月10日(水)までに入学手続関係書類が届かない場合は入試課(電話 072-978-3323 受付時間:平日9:00~17:00)までお問い合わせください。なお、合格者の発表について、電話等による照会には一切応じません。

12 入学手続等

(1) 入学手続期限

2027年2月26日(金)までにインターネットによる入学手続登録をした後、2027年3月1日(月)必着で入学手続書類を郵送してください。

注1) やむを得ない事情があって、郵送で入学手続ができない場合には、事前相談のうえ、2027年3月2日(火)に持参(来学)による入学手続を認めます。なお、詳細については合格者に通知します。入学手続期限までに入学手続を完了しない者は、入学辞退者として取り扱います。

注2) 本学に入学手続をした後、本学への入学を辞退する場合は、入学辞退届により、事前に電話連絡の上、入学手続関係書類に記載の期日までに柏原キャンパス内の入試課で入学辞退手続をしてください。所定の期限以降の入学辞退は一切できません。

ただし、入学手続をしなかった場合は、特に入学辞退の手続きをする必要はありません。

(2) 入学料及び入学時諸費用

ア 入学料 282,000円

入学手続後、既に納付した入学料は、入学辞退を含むいかなる理由があっても返還しません。

2027年2月26日(金)までに、本学が指定する方法で納付してください。外国から送金する場合は振込手続に必要な日数を事前に確認のうえ、時間的な余裕を持って手続きしてください。

イ 入学時諸費用

大阪教育大学校友会 70,000円

(内訳:教育振興会費 40,000円 同窓会天遊会費 30,000円)

注1) 「大阪教育大学校友会」は、大阪教育大学の構成員である在学学生、卒業生・修了生、在学学生の父母等、教職員、元教職員等のすべての個人、また、同窓会、教育振興会、大学生協等のすべての団体が大阪教育大学のこれまでの伝統を継承しつつ、さらなる発展と連携を強化する基盤組織として設立しました。

「大阪教育大学校友会」は、教育振興会と同窓会天遊会等と連携し、教育研究活動、大学行事、課外活動、福利厚生、奨学金給付及び就職への支援など様々な学生支援事業並びに在学学生を含む卒業生、修了生の同窓会活動の支援を行っています。

注2) 入学時のみの費用です。

注3) 上記記載の金額は、変更される場合があります。詳細については、入学手続関係書類を参照してください。

(3) その他入学に必要な費用

授業料（前期分） 267,900円（年額 535,800円）

本学では授業料の「口座振替制度」（口座引落とし）を実施しており、入学後、学生名義の預金口座から、前期分は4月に、後期分は10月に授業料を引き落とします。

注1）上記記載の金額は、2026年度入学者の金額であり、2027年度入学者については、変更される場合があります。なお、詳細については、合格者に送付する入学手続関係書類を参照してください。

注2）在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。

注3）このほか、テキスト代や英語能力測定試験、実習及び課外活動等の経費は別途必要となる場合があります。

(4) ノートパソコンの必携について

ア はじめに

本学では、授業とレポート作成や論文作成など大学生活の中、数多くの機会でもパソコンを活用します。

みなさんが大学を卒業される時には、獲得した知識とスキルを教育現場や社会において十分発揮できるように、自分専用のノートパソコンを用いてさまざまな活動を行ってもらうことを目的とし、ノートパソコンを大学へ持参していただいています。

イ 持参していただくノートパソコン

本学が指定する必要条件（最低限必要な機能・性能等）を満たす自分専用のノートパソコンを入学までにご用意ください。

必要条件を満たせば、既にお持ちのノートパソコンを使用していただいても結構です。本学では、特定の機種を指定して購入をお願いすることはしていません。

詳しくは合格者に送付する入学手続関係書類に同封する「ノートパソコンの必携についてのご案内」にてお知らせします。

なお、令和9年度（2027年度）の新入生向けノートパソコン必要条件は、前年度の必要条件とほぼ同様となる予定です。

ウ 貸与

やむを得ない事情で、ノートパソコンの貸与を必要とされる方には、「ノートパソコン貸与基準」により審査を通過した者に、原則入学後6ヶ月間に限り大学から貸与します。

参考

・ノートパソコンの必要条件（前年度の内容です）
<https://www.osaka-kyoiku.ac.jp/~ipc/byodr8>



・ノートパソコン貸与基準
https://www.osaka-kyoiku.ac.jp/~ipc/content_files/byod/rental_pc_criteria.pdf

<ノートパソコン必携に関する問い合わせ窓口>

みらい ICT 先導センター メールアドレス staff@cc.osaka-kyoiku.ac.jp



(5) 入学料の徴収猶予及び授業料免除・徴収猶予制度等

入学料の徴収猶予及び授業料の免除・徴収猶予制度があります。

ア 入学料の徴収猶予

下記の対象者のいずれかに該当する方について、本人の申請に基づき選考の上、許可された場合、7月末日まで入学料の徴収が猶予されます。

| | |
|-----|---|
| 対象者 | (ア) 経済的事由によって納付すべき期限までに納付が困難であり、かつ、学業優秀と認められる者 (イ) 本学入学前1年以内(2026年4月から2027年3月まで)において本人の学資を主として負担している者(以下「学資負担者」という。)が死亡し、又は本人もしくは学資負担者が風水害等の災害を受けたことにより、納付すべき期限までに入学料の納付が著しく困難であると認められる者 |
|-----|---|

詳細については、合格者に送付する入学手続関係書類を参照してください。

イ 授業料の免除(徴収猶予)

成績優秀者に対する授業料の免除(徴収猶予)については以下の本学ウェブページを参照してください。詳細については、合格者に送付する入学手続関係書類を参照してください。

授業料免除等について <https://osaka-kyoiku.ac.jp/campus/expense/jyumen.html>

(6) 在留資格『留学』の申請について

『在留資格に係る申請書類交付願』を合格通知・入学手続関係書類とともに送付しますので、以下の申請書を出入国在留管理庁に提出する必要がある方は、『在留資格に係る申請書類交付願』に必要事項を記入して、入学手続後に大阪教育大学入試課まで提出してください。海外在住の方の在留資格『留学』申請についてはオンラインで行います。

○在留期間更新・在留資格変更許可申請書(所属機関等作成用)

(7) その他

入学手続時に【麻しん(はしか)に関する確認書】を提出してください。ただし、麻しんワクチンの接種は、入学手続書類が届いてからでは間に合わないこともあるので、できる限り事前に済ませておいてください。詳細は18ページの「麻しん(はしか)の予防について《お知らせ》」を参照してください。

13 その他

(1) 学位

| 区分 | 学位名称 | 英語表記 |
|--------|---------|-----------------------|
| 教育協働学科 | 学士(教育学) | Bachelor of Education |

(2) 修学場所

柏原キャンパス

(3) 個人情報の取扱いについて

出願受付を通じて取得した個人情報及び入学試験の実施により取得した個人情報は、「個人情報の保護に関する法律」、「国立大学法人大阪教育大学個人情報等管理規程」及び「国立大学法人大阪教育大学保有個人情報開示等取扱規程」に基づき、適切に管理し、以下のとおり取り扱います。法令に基づく場合を除き、個人情報の目的外利用及び第三者に提供することはありません。

1. 入学者の選抜、合格発表、入学手続業務等に利用します。
2. 入学者の個人情報については、教務関係(学籍、修学指導等)、学生支援関係(健康管理、授業料免除、奨学金申請等)、出納業務(授業料、寄宿料、教員免許状一括申請手数料等の徴収並びに給与の支払)等に関する業務に利用します。
3. 取得した個人情報は、個人が特定できない形で処理したうえで、今後の入学者選抜等における調査、研究及びこれらに付随する業務を行うための分析資料や本学の経営戦略を立案する基礎資料として利用します。

なお、以上の業務の一部又はすべてを外部に委託し、必要な個人情報を提供する場合は、委託先との間で適切な取扱いに関する契約を締結します。

(4) 「こども性暴力防止法」の施行に伴う本学の対応について

令和6年6月にこども性暴力防止法(学校設置者等及び民間教育保育等事業者による児童対象性暴力等の防止等のための措置に関する法律。以下、法という。)が成立し、令和8年12月25日に施行される予定です。同法により、こどもに対して教育を行う事業者である学校等は、こどもに対する性暴力を防ぐための取組を求められます。本学では、法の対象事業者である学校等での実習が必修となる所属があることから、同法の施行及びこれに伴う本学の対応の留意点について、以下本学ウェブページでお知らせしていますので、ご確認ください。

https://osaka-kyoiku.ac.jp/Portals/0/files/admission/department/20260115_nyushi.pdf



別表1

入学者選抜方法・配点・検査時間

| 学科・専攻・コース | | | 選抜方法等 | 日本留学試験 | | 本学が行う試験 科目・配点 | | 合計 | 検査時間 |
|-----------|--------------|------------|---------|----------------|-------------|------------------|--------|--|-------------|
| | | | | 科目 区分 | 配点 | 試験科目 | 配点 | | |
| 教育協働学科 | 教育イノベーション専攻 | 数理・知能情報コース | 各専攻とも課す | 文系 又は 理系 | 850 | 数学※1 | 500 | 1550 | 10:00～12:00 |
| | | 面接 | | | | 200 | 13:30～ | | |
| | 環境安全科学コース | 小論文 | | | | 300 | 1450 | 10:00～12:00 | |
| | | 面接 | | | | 300 | | 13:30～ | |
| | 教育コミュニティ支援専攻 | 心理科学コース | | | | 小論文 | 300 | 1650 | 10:00～12:00 |
| | | 面接 | | | | 500 | 13:30～ | | |
| | | スポーツ健康コース | | | | 実技 | 500 | 1550 | 10:00～ |
| | | 面接 | | | | 200 | ※3 | | |
| | 芸術表現コース | 実技 | | | | 600 | 1650 | <音楽分野選択者> 10:00～ | |
| | | 面接 | | | | 200 | | <美術分野選択者> 10:00～12:00 <音楽分野選択者> ※4 <美術分野選択者> 13:30～ | |
| | グローバル教育専攻 | 日本語教育コース | | | | 小論文 | 300 | 1450 | 10:00～12:00 |
| | | | | | | 面接 | 300 | | 13:30～ |
| 国際協働英語コース | | 英語※2 | 300 | 1450 | 10:00～12:00 | | | | |
| | | 面接 | 300 | | 13:30～ | | | | |

- 注1) 日本留学試験の受験科目の詳細については、別表2(11ページ参照)を確認してください。文系・理系の別によって必要な受験科目が異なるので注意してください。特に数学のコース選択に注意してください。
- 注2) 本学が行う試験を1科目でも受験しなかった場合は、出願資格を認めません。
- 注3) 「面接」には、口述試験を含みます。面接の時間は、人数等によって多少変更することがあります。
- ※1 数学の出題範囲は、次のとおりです。
- ・「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅲ」、「数学A」は全範囲から出題します。
 - ・「数学B」は「数列」、「数学C」は「ベクトル」、「平面上の曲線と複素数平面」から出題します。
- ※2 学科試験の英語は聴き取り試験を行いません。面接については別表4(12ページ参照)を確認してください。
- ※3 教育コミュニティ支援専攻スポーツ健康コースの実技及び面接の検査時間については、受験票返送時に同封する注意事項にてお知らせします。
- ※4 教育コミュニティ支援専攻芸術表現コース<音楽分野選択者>の面接の検査時間については、当日指示します。

別表2

日本留学試験の受験科目等一覧

| 科目区分 | 科目 | 目的 | 時間 | 得点範囲 |
|------|----------|--|------|--------|
| 理系 | 日本語 | 日本の大学等での勉学に対応できる日本語力(アカデミック・ジャパニーズ)を測定する。 | 125分 | 0~450点 |
| | 理科 | 日本の大学等の理系学部での勉学に必要な理科(物理・化学・生物)の基礎的な学力を測定する。 | 80分 | 0~200点 |
| | 数学(コース2) | 日本の大学等での勉学に必要な数学の基礎的な学力を測定する。 | 80分 | 0~200点 |
| 文系 | 日本語 | 日本の大学等での勉学に対応できる日本語力(アカデミック・ジャパニーズ)を測定する。 | 125分 | 0~450点 |
| | 総合科目 | 日本の大学等での勉学に必要な文系の基礎的な学力、特に思考力、論理的能力を測定する。 | 80分 | 0~200点 |
| | 数学(コース1) | 日本の大学等での勉学に必要な数学の基礎的な学力を測定する。 | 80分 | 0~200点 |

注1) 出題言語は、日本語とします。

注2) 「日本語」の成績は、「読解」・「聴解・聴読解」・「記述」の3領域とします。

注3) 「理科」の成績は、「物理」・「化学」・「生物」から2科目とします。

注4) 出題範囲は、各科目のシラバス〔独立行政法人日本学生支援機構 <https://www.jasso.go.jp/>に掲載〕を参照してください。

別表3

小論文の実施内容

| 専攻等区分 | 実施内容 | 採点・評価基準 | |
|--------|----------------------|---|---|
| 教育協働学科 | 教育イノベーション専攻環境安全科学コース | 自然科学や生活科学、安全科学に関する理解力並びに関心事について、小論文形式で筆答させる。 | 思考力・表現力を総合的に評価するが、課題の理解度、構成力および対応力に加えて、誤りのない日本語で表現できているかについても採点・評価の対象とする。 |
| | 教育コミュニティ支援専攻心理科学コース | 人間生活に関する資料や論文を読み解き、その要点や問題点を論理的な思考をとおして把握し、それを日本語で表現する能力をみるため、小論文形式で筆答させる。 | 人間生活に関する基礎的な知識や理解をみるために、設問に応じた読解力、思考力、論理的な文章表現力を総合的に評価する。 |
| | グローバル教育専攻日本語教育コース | 日本語および日本の社会・文化、教育やグローバル化する世界と地域に関する知識と理解力を問い、それらを的確な日本語を用いて表現する力を見るために、小論文形式で筆答させる。 | 日本語および日本の社会・文化・教育やグローバル化する世界と地域に関する知識と理解力、課題分析力、論理的思考力、日本語文章力から総合的に評価する。 |

別表4

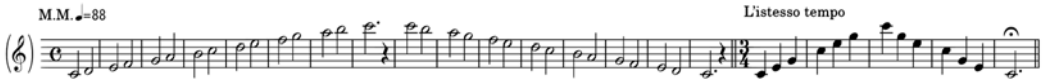
面接(口述試験を含む。)の実施内容

| 専攻等区分 | 実施内容 | 採点・評価基準 |
|---------------------------------------|---|--|
| 教育イノベーション専攻 数理・知能情報コース | 数理科学・情報科学を学ぶための基礎学力・理解力・数学的素養及び語学的素養について、質疑応答の形で面接を行う。 | 基礎学力・理解力・数学的素養・語学的素養という4つの観点から評価を行う。数理・知能情報コースのカリキュラムに対応できる能力があるかを総合的に評価する。 |
| 教育イノベーション専攻 環境安全科学コース | 自然科学や生活科学、安全科学に関する知識と本専攻で学ぶ意欲をみるために面接形式で行う。 | 自然科学や生活科学、安全科学への理解の程度と日本語によるコミュニケーション能力について総合的に評価する。 |
| 教育コミュニティ支援専攻 心理科学コース | 教育・心理・福祉に関する理解と関心度、及び会話における日本語運用能力を見るために、面接による試験を行う。 | 教育・心理・福祉に関する理解と関心度、及び会話における日本語運用能力を総合的に評価する。 |
| 教育コミュニティ支援専攻 スポーツ健康コース | スポーツと健康に関する理解と関心度をみるために面接形式で行う。 | スポーツと健康への興味・関心・知識・意欲等を総合的に評価する。 |
| 教育協働学科 教育コミュニティ支援専攻 芸術表現コース | <p><音楽分野> 芸術、特に音楽と社会との関わりについての理解と関心度をみるために面接形式で行う。</p> | <p><音楽分野> 質問内容に関する知識、理解力、表現力及び意欲を総合的に評価する。</p> |
| | <p><美術分野> 美術表現に関する基本的な理解と関心度をみるために面接形式で行う。</p> | <p><美術分野> 面接をとおして、美術表現に関する理解度や認識を確認する。また理解力・構想力・判断力・実践力などの基礎力と関心度及び学習・研究意欲を総合的に評価する。</p> |
| グローバル教育専攻 日本語教育コース | 日本語および日本の社会・文化・教育やグローバル化する世界と地域に関する知識と理解力、それらにかかわる問題意識、そして自らの意見を的確に表現するコミュニケーション能力をみる。日本語運用能力、英語学習の意欲を重視する。 | 日本語および日本の社会・文化・教育やグローバル化する世界と地域に関する知識と理解力、それらにかかわる問題意識、そしてコミュニケーション能力から総合的に評価する。 |
| グローバル教育専攻 国際協働英語コース | 英語と日本語による口述試験を行い、英語圏言語文化に関する理解と認識をみる。 | 英語と日本語による口述試験を行い、英語圏言語文化に関する理解、認識、探究心及び運用能力を総合的に評価する。 |

別表5-1

実技検査の実施内容及び留意事項

| 専攻等区分 | 実施内容及び留意事項 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|------|-------------|-----|--|-----|-------|-----|---|--|--|-------|--|---|--|-------|--|--|---|----------------|--------|-------------------|-------------|--------------------|-------------|----------------|-------------|---------------------|-------------|--------------------|-----------|----------------|---------------|-----------------|--------------|-------------------|--------------|----------------|----------|
| <p>教育コミュニティ支援専攻 スポーツ健康コース</p> | <p>次の検査を実施する。</p> <p>専門的検査：種目別運動技能に関するテスト</p> <p>下記の中から1種目を出願時に選択すること。出願後の変更は認めない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・陸上競技 ・バスケットボール ・サッカー ・ラグビーフットボール ・バレーボール ・ハンドボール ・卓球 ・硬式テニス ・ソフトテニス ・硬式野球 ・バドミントン ・体操競技 ・創作ダンス ・柔道 ・剣道 ・水泳競技（競泳） | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>教育協働学科</p> <p>教育コミュニティ支援専攻 芸術表現コース</p> | <p><音楽分野選択者></p> <p>志望専門別に、次の検査を実施する。</p> <p style="text-align: center;">志望専門別検査科目表</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2" style="text-align: center;">検査科目</th> <th rowspan="2" style="text-align: center;">志望専門 声 楽</th> <th colspan="2" style="text-align: center;">器 楽</th> </tr> <tr> <th style="text-align: center;">ピアノ</th> <th style="text-align: center;">管・打楽器</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">声 楽</td> <td style="text-align: center;">A</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">ピ ア ノ</td> <td></td> <td style="text-align: center;">B</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">管・打楽器</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">C</td> </tr> </tbody> </table> <p>A 声 楽</p> <p>課題曲 2曲</p> <p>次の10曲から任意の2曲を選び、暗譜で歌う。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">1) Star vicino</td> <td style="width: 50%;">S.Rosa</td> </tr> <tr> <td>2) Sento nel core</td> <td>A.Scarlatti</td> </tr> <tr> <td>3) Son tutta duolo</td> <td>A.Scarlatti</td> </tr> <tr> <td>4) Caro laccio</td> <td>F.Gasparini</td> </tr> <tr> <td>5) Lasciar d'amarti</td> <td>F.Gasparini</td> </tr> <tr> <td>6) Sebben, crudele</td> <td>A.Caldara</td> </tr> <tr> <td>7) Se tu m'ami</td> <td>G.B.Pergolesi</td> </tr> <tr> <td>8) An die Musik</td> <td>F.P.Schubert</td> </tr> <tr> <td>9) Die Lotosblume</td> <td>R.A.Schumann</td> </tr> <tr> <td>10) Wiegenlied</td> <td>J.Brahms</td> </tr> </table> <p>(注) 1 歌詞は原語とする。 2 曲の途中で演奏を中止させる場合がある。 3 <u>伴奏用楽譜（歌唱旋律及び歌詞が記入されたもの）</u>を提出すること。ただし、<u>1ページの大きさはB5判（縦257mm×横182mm）</u>とし、<u>志願者氏名を明記の上、願書と共に提出すること。</u>提出後の作品及び調性等の変更は認めない。 4 伴奏者は本学で配置する。</p> | 検査科目 | 志望専門 声 楽 | 器 楽 | | ピアノ | 管・打楽器 | 声 楽 | A | | | ピ ア ノ | | B | | 管・打楽器 | | | C | 1) Star vicino | S.Rosa | 2) Sento nel core | A.Scarlatti | 3) Son tutta duolo | A.Scarlatti | 4) Caro laccio | F.Gasparini | 5) Lasciar d'amarti | F.Gasparini | 6) Sebben, crudele | A.Caldara | 7) Se tu m'ami | G.B.Pergolesi | 8) An die Musik | F.P.Schubert | 9) Die Lotosblume | R.A.Schumann | 10) Wiegenlied | J.Brahms |
| 検査科目 | 志望専門 声 楽 | | | 器 楽 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | ピアノ | 管・打楽器 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 声 楽 | A | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ピ ア ノ | | B | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 管・打楽器 | | | C | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1) Star vicino | S.Rosa | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2) Sento nel core | A.Scarlatti | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 3) Son tutta duolo | A.Scarlatti | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 4) Caro laccio | F.Gasparini | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 5) Lasciar d'amarti | F.Gasparini | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 6) Sebben, crudele | A.Caldara | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 7) Se tu m'ami | G.B.Pergolesi | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 8) An die Musik | F.P.Schubert | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 9) Die Lotosblume | R.A.Schumann | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 10) Wiegenlied | J.Brahms | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 専攻等区分 | 実施内容及び留意事項 |
|-----------------------------------|--|
| 教育協働学科 教育コミュニティ支援専攻 芸術表現コース | <p>B ピアノ</p> <p>ア、イの順に暗譜で演奏する。<u>使用する楽譜の版は指定しない。</u>繰り返しは省略すること。</p> <p><u>ア、イで選択した曲については、作曲者名、曲名及び志願者氏名を別紙（書式任意、B5判）に明記し、願書とともに提出すること。</u></p> <p>ア L.v.Beethoven：ピアノソナタより任意の1曲を選択し、第1楽章を演奏すること。ただし、Op.49-1、Op.49-2、Op.79を除く。</p> <p>また、Op.27-1、Op.101、Op.109を選択した場合は、第1、2楽章を演奏すること。Op.27-2を選択した場合は第3楽章を演奏すること。</p> <p>イ 自由曲 1曲</p> <p>C 管・打楽器</p> <p>楽器別により、それぞれ指定（ア、イ）されたものを演奏する。ただし、無伴奏とし、楽譜は見てもよい。</p> <p><u>自由曲については、楽器名、作曲者名、曲名及び志願者氏名を別紙（書式任意、B5判）に明記し、願書とともに提出すること。</u></p> <p>a フルート</p> <p>ア 長調の音階、半音階及び主和音の分散和音（調及びアーティキュレーションは当日指定）</p> <p>イ 自由曲 1曲</p> <p>b オーボエ</p> <p>ア フルートのアと同じ。</p> <p>イ 自由曲 1曲</p> <p>c クラリネット</p> <p>ア フルートのアと同じ。</p> <p>イ 自由曲 1曲</p> <p>d ファゴット</p> <p>ア フルートのアと同じ。</p> <p>イ 自由曲 1曲</p> <p>e アルト・サクソフォーン</p> <p>ア フルートのアと同じ。</p> <p>イ 自由曲 1曲</p> <p>f トランペット</p> <p>ア 次の譜例により、長調の音階2オクターブ及び分散和音（調は当日指定）</p> <p>M.M. ♩=88 Listesso tempo</p>  <p>イ 自由曲 1曲</p> <p>g ホルン</p> <p>ア トランペットのAと同じ。</p> <p>イ 自由曲 1曲</p> |

| 専攻等区分 | 実施内容及び留意事項 |
|-----------------------------------|--|
| 教育協働学科 教育コミュニティ支援専攻 芸術表現コース | <p>h トロンボーン ア トランペットのAに同じ。 イ 自由曲 1曲</p> <p>i バス・トロンボーン ア トランペットのAに同じ。 イ 自由曲 1曲</p> <p>j ユーフォニアム ア トランペットのAに同じ。 イ 自由曲 1曲</p> <p>k テューバ ア トランペットのAに同じ。 イ 自由曲 1曲</p> <p>l 打楽器 ア 小太鼓の基本奏法 1つ打ち、2つ打ち、5つ打ち (緩→急→緩 等、当日指定)、ロール (<、>、< > 等、当日指定) イ 小太鼓、マリンバのいずれかを用いた自由曲 1曲 (注) マリンバ (5オクターブ半)、小太鼓、スタンド、バチ置きは貸出し可能</p> <p><美術分野選択者> 次の検査を実施する。 鉛筆による卓上モチーフの描写</p> <p>(注) 1 鉛筆、消しゴム (ねり消しゴムを含む。)、羽根ボウキは使用可 (各自持参すること)。それ以外の道具は使用不可とする。 2 カルトン、カルトン用クリップ、画用紙、鉛筆削り用具は本学で準備する。 3 鉛筆の硬度は問わない。</p> |

別表5-2

実技検査の採点・評価基準

| 専攻等区分 | 実施内容 | 採点・評価基準 |
|-----------------------------------|--|--|
| 教育コミュニティ支援専攻 スポーツ健康コース | 専門的検査：種目別運動技能に関するテスト | 種目固有の運動技能を、体力・技術・戦術等の視点から総合的に採点・評価する。 |
| 教育協働学科 教育コミュニティ支援専攻 芸術表現コース | <p><音楽分野> 【専門】 A 声楽 B ピアノ C 管・打楽器</p> <p><美術分野> 鉛筆による卓上モチーフの描写</p> | <p><音楽分野> 志望専門毎に設定された検査項目により、音楽性・演奏技術等について審査し、評価する。</p> <p><美術分野> 以下の2点を総合的に評価する。 (1)与えられたモチーフを観察し、描写する力 (2)課題として提示された文章や条件を理解し、与えられたモチーフと関連づけて発想し、表現する力</p> |

私費外国人留学生入学志願票等記入要領

入学志願票、受験票及び写真票は、次の要領で記入してください。

A 共通事項

- 1 紙に記載する場合は、黒のボールペン（水性可）で記入してください。
ウェブページからダウンロードした場合は、パソコン等で入力して印刷してください。
- 2 漢字は楷書、数字は算用数字で記入してください。
- 3 ※印の欄には記入しないでください。

B 入学志願票

- 1 該当する欄は、すべて記入してください。
- 2 該当事項は、✓をつけてください。
- 3 大学への氏名登録は願書に記入した氏名で行われるため、間違いのないように記入してください。
パスポート表記英字氏名欄はアルファベットで記入してください。フリガナ欄には日本国内で使用するための大学入学後の読み方をカタカナで記入してください。
- 4 在留資格欄には、入学志願者の有する在留資格を記入してください。
- 5 出願資格欄の出身高校欄は日本の高等学校に対応する学校を記入してください（3ページの出願資格（2）ア）。出願資格欄の資格試験欄について、大学入学に必要な国際バカロレア資格、バカロレア資格、アビトゥア資格、GCEA資格、インターナショナルAレベル資格、ヨーロッパ・バカロレア資格等を取得している方は、その名称及び取得年月日を記入してください（3ページの出願資格（2）イ）。日本留学試験・日本語能力試験は記入不要です。
- 6 教育協働学科教育コミュニティ支援専攻スポーツ健康コース志望者は、受験する専門的検査の種目等を1つ選び、✓をつけてください。
- 7 教育協働学科教育コミュニティ支援専攻芸術表現コース志望者は、志望する分野を音楽・美術から選択し、音楽分野を選んだ者はさらに志望する専門を1つ選び、✓をつけてください。
- 8 学歴欄には、すべての教育機関について学校名、所在地、在学年数、修業年限、入学年月及び修了（卒業）年月（見込み含む。）を年月順に記入してください。日本語学校は日本語学習歴欄に記入してください。
- 9 日本語学習歴欄は、すべての学習機関について学習機関名、所在地、学習期間を年月順に記入してください。
- 10 連絡先欄は、日本国内の連絡先を記入してください。
- 11 合格通知書受信場所は、連絡先と異なる場合のみ記入してください。

C 受験票及び写真票

- 1 受験票と写真票には同一の写真（正面、上半身、脱帽の縦4cm×横3cmの寸法で3か月以内に撮影したもの。写真の裏面に氏名を記入すること）を貼り付けてください。
- 2 「志望専攻・コース」欄には専攻・コースを記入してください。
（注）受験票左側の受験上の注意事項をよく読んでください。

D その他

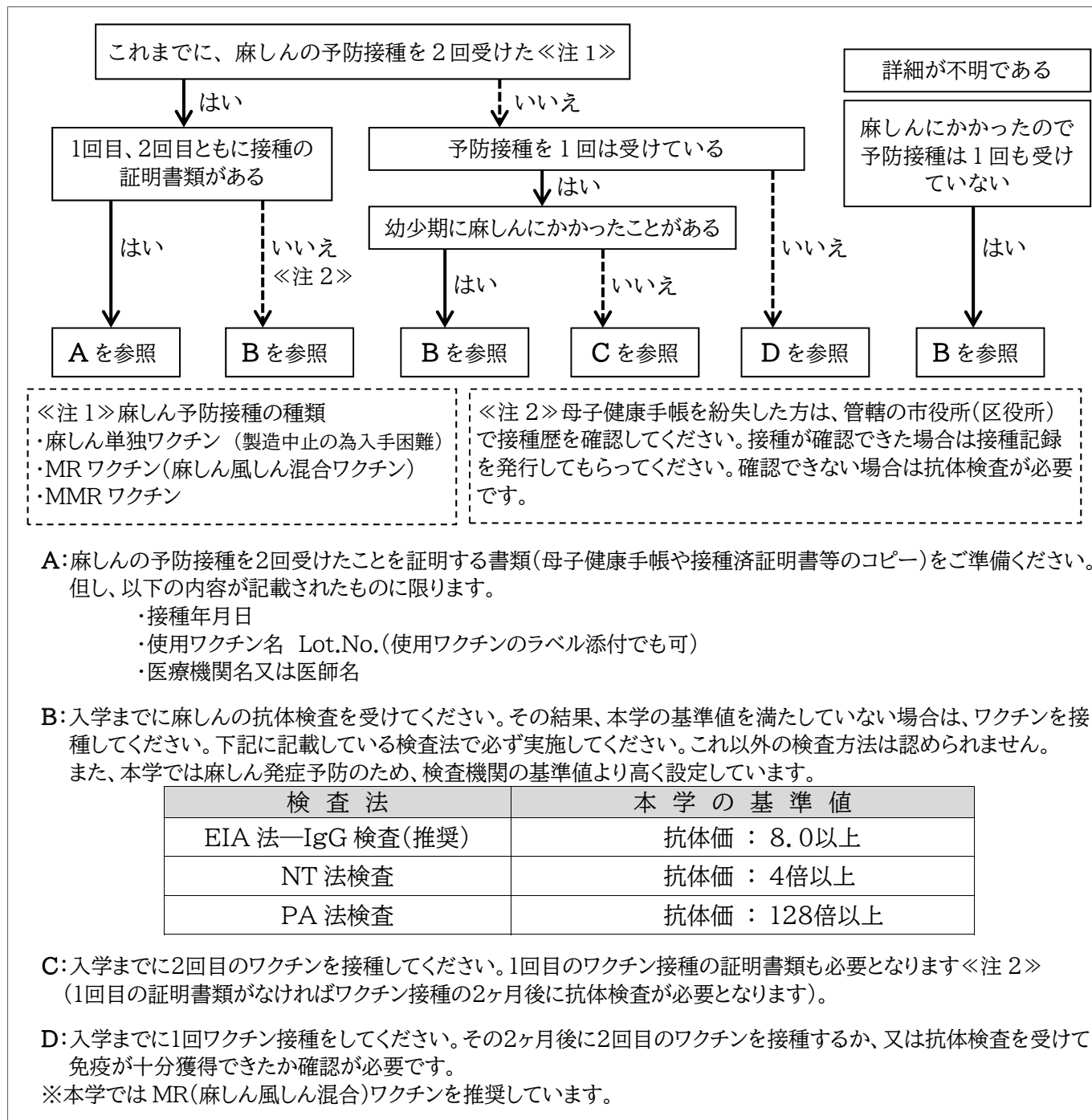
出願に当たっては、4ページの（1）をよく読み、出願書類等がそろっていることを確認してください。特に、課題曲や自由曲の選択が必要な方（13～15ページ参照）は入念に確認してください。

麻しん（はしか）の予防について《お知らせ》

本学では、学校における麻しん対策ガイドラインに基づき、本学入学試験合格者は、入学手続書類として【麻しん（はしか）に関する確認書】を提出していただいています。合格者の年齢に関係なく、全員が対象となります。

本学所定の【麻しん（はしか）に関する確認書】は、入学手続関係書類と一緒に送付されますが、お手元に届いてから入学手続までの期間が短い場合がある上、国内の麻しんワクチン不足が懸念されているため、下記のフローチャートを参考に、早めにご準備ください。

※特別な事情を除き、原則2回の予防接種を強く推奨しています。



【麻しん（はしか）に関する確認書】については、入学手続に関する事前のお知らせです。
入学試験の出願や受験には関係ありません。

〈問い合わせ先〉 大阪教育大学保健センター
電話 072-978-3811（受付時間：平日9:00～16:00）

大阪教育大学では、下記の入試情報及び学生生活案内についてウェブページでお知らせしています。
また、災害等により不測の事態が発生した場合もウェブページを利用して情報提供を行います。

- ・教育学部（一般選抜、学校推薦型選抜、私費外国人留学生、第3年次編入学）
- ・大学院教育学研究科（修士課程）
- ・大学院連合教職実践研究科（専門職学位課程）
- ・大学院学校教育学研究科（博士後期課程）
- ・特別支援教育特別専攻科

ウェブページ
(PC・スマホ版)

<https://osaka-kyoiku.ac.jp/>



【資料請求について】

大学案内や募集要項等は、本学ウェブページから資料請求やPDF版をダウンロードすることが可能です。またテレメールサイトに右のQRコードからアクセスし、請求することもできます。



問い合わせ先

大阪教育大学入試課

〒582-8582 大阪府柏原市旭ヶ丘4-698-1

電話 072-978-3323(入試課直通)

(受付時間：平日9:00~17:00)

FAX 072-978-3327

メールアドレス nyushika@bur.osaka-kyoiku.ac.jp